

雇用対策は市が率先すべき

決算に反対討論（加藤鉦一議員）

鶴岡市議会9月定例会の決算特別委員会で24日、加藤鉦一議員が決算議案に反対討論をおこないました。

【子ども医療費無料化は評価】

26年度決算で評価されるのは、市民や党市議団が長年求めてきた子どもの医療費無料化について、中学生まで完全無料化へ拡大したことです。

市はこれまで「乱受診の防止」や国保のペナルティ問題などを理由に慎重な対応だったため、県内で最低レベルだと指摘されて、一気に県内トップ水準になりました。

少子化や人口減少問題が地域の重点の課題とされる中で、子育て支援に対応が遅れてはならないことが教訓です。

【雇用対策】

依然として多くの若者が非正規雇用や派遣社員、12時間交替の過重

な就業形態や不安定雇用などの劣悪な環境の下で働いています。

鶴岡市は、合併前の旧市町村から継続雇用していた特定職員（嘱託職員）43人を3月31日付で「解雇」しました。

うち21人が新年度、市の臨時職員として採用されましたが、賃金・待遇が大幅に下げられました。

市町村合併がなければ雇止めや待遇悪化とならなかった人たちがばかりです。

この中には、藤島ふれあい食センター・サンサンの管理栄養士もあり、サンサンと農家を結び地産地消を推進してきた超ベテランの管理栄養士で、エコタウンのまちづくりに大きく貢献してきましたが、今年度からパートの栄養士に変えられました。

雇用対策では、市が率先して非正規職員の雇止めを改め、雇用の安定を図り待遇を改善すべきです。

【学校統廃合】

学校適正配置という名で複式学級の解消をめざし、上から小学校の統廃合を進めれば、学校を失った地域の存続は危ふまれます。

本来、小学校は歩いて通学できる範囲に設置するのが基本であり、住民の地域力を教育に生かすことができる規模こそ適正規模です。地域から学校を失えば、国と県費による教師の雇用の場としても、また地元工商业者にとっても地域経済の上でマイナスになるのであり、人口減少と地域活性化対策に逆行するものです。

【公民館の廃止とコミセン化】

地区公民館を廃止し、

私の昭和②

鈴木重雄（八色木）

子どもたちの遊び

私の子ども頃は雪が多かった。男は孟宗竹を割って作った竹下駄、女は下駄に割竹を張った駒下駄を履いて、櫓で光った道路をスケート遊びで楽しんだ。馬が櫓で堆肥運びをしている後に捕まっつて滑っているときよく叱られた。

その頃女たちは、野良着の繕いや、子どもの身の丈に合わせた縫い直しをしている茶の間の縁側で、友だちと綾取り、毬つき、ジャンケン遊びをしていた。

毬つき

一、イヨイヨ談判破裂して／二、日清（露）戦争始マッタ／三、サツサと逃げるはロシア（支那の兵）／四、スズンテ行くのは日本兵（五）八略）／九、ク

ロパトキンの首を取り／十、東郷大将万々才 じゃんけん遊び

一かけ二かけ三かけて／四かけて五かけて橋をかけ／橋のらんかに腰をかけ／春の景色を眺むれば／十七・八のねえさんが／花と線香手に持つて／ねえさん ねえさんどちらです／私は九州鹿児島／西郷隆盛の娘です／明治九年の戦いに／切腹なされた父さんの／お墓参りに参ります／お墓の前で手を合わせ／南無阿弥陀仏 じゃんけんぼん

女の子の遊びの一部

を紹介した。平成7（1995）年、八色木の日向富さんが、八色木に伝わる幼い頃の遊び歌（大正・昭和初期）を掘り起した歌集がある。

【最下位の財政力指数】

鶴岡市の財政指標は合併時と比べて大きく改善していますが、財政力指数は0.42で全国平均の0.49を下回り、類似団体内順位は88団体中87位と最下位水準を低迷しています。24年度は88位で最下位でした。

【3倍になった積立金】

行財政改革によって生み出された余裕資金が基金に積み立てられ、合併当初の50億円から150億円に3倍に積み増しされました。市民のくらしを守る財源を内部留保に積み増しして何のための合併でしょうか。

この間の行財政改革によって、地域内経済循環が貧しく、市民の暮らしも貧しくなっているのではありませんか。（次ページへつづく）



旧藤島町の町議会議員として1983（昭和58）年7月から2003年（平成15）年6月まで5期20年間務められた百瀬忠氏が29日、逝去されました（享年72歳）。住民の福祉の向上とまちづくり、社会進歩に大きな貢献をされ、ご冥福をお祈り致します。葬儀は2日11時自宅。（鶴岡市議 加藤鉦一）

（前ページからつづく）

【手数料等引き上げ】

消費税増税を理由として公共施設の使用料・手数料を軒並み引き上げたことは、増税の影響を受ける市民生活に対して受益者負担主義の押しつけであり、市民の負担能力で行政サービスが差別されてはならないという公共性の原則に反します。

【史上最底の米価】

平成26年産米は農協のコメ概算金が史上最底の8500円で、生産費にも満たず、ただ働きと言っても過言ではありません。

市長は今議会の総括質問で、「過剰米の買い入れは、次年産以降の生産者側の自主的な取り組みを阻害するもので適切ではない」と答弁しましたが、今年6月末の民間在庫は230万ト、ミニマムアクセス米の3月末在庫は94万ト。市長はこの分、農家が深掘りすれば展望が開けると考えているのでしょうか。

農家の犠牲はもう限界です。政府に対し、国の責任での需給調整

機能と過剰米買い入れを求めべきです。

【バイオ研究】

聖域化されたバイオ研究補助金3億5千万円、サイエンスパーク整備の拡張工事800万円と用地取得3億円は、世界最先端の技術開発競争に市が巻き込まれ、バイオ研究に鶴岡市の命運をかけるのでしょうか。

【新文化会館】

新文化会館の建築工事の入札は3度の入札不調で約80億円と当初から工事費が倍増となつたにも係わらず、市民に対し説明し理解を得る努力が行われず契約に至つたこと。

JV3社の中心は大手ゼネコンの竹中工務店で、建設工事の地元への経済波及効果は少

なく、利益は中央に持つて行かれるものであり、問題を残していません。

【国保税と介護保険】

国保税では低所得者の税額軽減の対象世帯が拡大されることは改善となりませんが、課税限度額の引き上げ4万円で合計81万円となり、さらに今年度は85万円に引き上げられました。

【介護保険】

介護保険では、第6期計画の策定が進められ、介護保険料は、基準額で月額6242円（年額7万4900円）を決め県内13市で最高水準、35市町村でも5番目の高さとなりました。

水道料金と下水道使用料の引き上げなど、市民負担増は許されません。

小沢一郎代表も前向き評価、志位提案「国民連合政府」の反応

―「しんぶん赤旗」を読んで 青山崇

25日、志位委員長は岡田克也民主代表と会談、岡田代表から提案の一つひとつについて熱心かつ真剣な質問・

意見が出され、今後も引き続き話し合っていくことで一致した。

同党の北沢俊美元防衛相は、『共産党と組んで選挙をやるのは嫌だ』と言う人は山ほど

いる。わが党にも、だげど『敵の敵は味方だ』

…参院で勢力を逆転すれば安倍政権は行き詰まる。そういう道を選ばねばならぬ。」と長野

県で講演した。この提案が実るかどうかは、

根ねづよい反共産党意

識の克服が一つのポイントになる。

小沢一郎生活の党代表は、この現状を認め

たうえで、「選挙に勝利して政権を取り、法律の廃止を目指す。今回の共産党の声明は、そういう頭の切り替えと

素早い行動だった。」と前向きに評価している

（週刊現代9月26日付）。岩手県議会も、

都道府県で初めて戦争法廃止意見書を自公除く賛成多数で可決した。また、識者の多くも



既に軍部？の暴走が始まっている

もうどうにもならない状況じゃないですか。自衛隊の文民統制ってヤツ。既に軍部？の暴走が始まっているぜ。

▼新聞によれば、防衛大臣の顔を見て教えることが違つというのだ。だから、SOSUS（潜水艦音響監視システム）というそんなものがあることを知らないで来た大臣が何人かいたというのだヨ。防衛大臣はそこから入った情報を総理に伝えて判断を貰うんだがそうならない。恐ろしいことだが、これが自衛隊の最高指揮官の総理の姿だ。

▼これじゃ大本営発表は誰が出すんですかいね。終戦までは統帥者に関係なく、陸海2つの大本営がどんだん発表してたんじゃないの？。だから終戦には玉音放送が必要だったんじゃないんですか。

「今こそ野党の団結で現政権退陣を」（ノーベル物理学賞受賞 益川敏英さん）、「選挙で政権交代」わが意をえたり」

（中央公聴会公述人・慶応大学名誉教授 小林節さん）、「メデア

は、うまく行きっこない。共産党の提案は：という皮肉っぽい表面的な見方をするのでは

なく、正面から受け止め、真面目な議論にしてほしい」（丸山重威元

共同通信編集局長）と話している。

▼去年の12月に戦争法案を国会で通過させることを勝手に米国と約束していたんだぜ・自衛隊のトップがだ。これを国会が咎めなくてはならないのに、大臣らは問題にしないのも不思議ではないということだ。アメリカのためなら何でも誰でも良いということサ。

▼そして戦争法案は強行採決だヨ。なんとはい訳しようがアメリカと一緒に戦争出来ることになつたが、出鱈目すぎますよ。国会はおろか大臣でも知らないことが秘密のまま進行することになるんだ。

益々に自衛隊が一人歩きをしてもそれを許すことになるんでしょ。

▼秘密保護法で秘密だ・と言う必要がないんだ。そんなことは知らないと言えいいんだからサ。今回新聞に出たのは、秘密を漏らしたという角で処分なん

てことに？。（石川）



（写真）会談する志位和夫委員長（左）と岡田克也民主代表＝25日、国会内



（写真）会談する小沢一郎代表（左）と志位和夫委員長＝28日、国会内